

東陽中だより

教育目標 ～明日を拓く～
・豊かな心 ・活きた知性 ・たくましい体
発行責任者 小野寺 憲治
文 責 佐々木 正道
発行日 平成29年9月29日

学校祭をステップとして更なる飛躍を

東陽中学校長 小野寺憲治

8月21日、2学期が始まると同時に学校祭に向け準備がスタートしました。学級の団結力や、皆で心ひとつに歌えるかが試される学級合唱。どの学級も練習段階から徐々に合唱が出来上がっていく過程を見ていましたが、リーダーを中心にとってもよくまとまり練習に打ち込んでいました。当日は、優劣を決めなければならず可哀想な気持ちにもなりましたが、そこはコンクールなので気持ちを鬼にして審査をしました。

学年としての取組では、1学年は教室テーマ展示でした。各クラスが趣向を凝らして「動物」を中心テーマにした展示物等を作成し、自身に与えられた活動をととても熱心に行っていました。笑顔の絶えない活動ぶりも目を引きました。

2学年は今年初めてのダンスへの挑戦でした。ヒップホップあり、バレエの要素を取り入れたダンスなど様々なカテゴリーに挑戦し、フィナーレでは学年全員で踊り切りました。苦手な生徒もいたようですが練習が進むにつれ徐々に上達していく姿に感動しました。

3学年はさすがが最上級生です。修学旅行で劇団四季の「ライオンキング」を鑑賞しましたが、まさかそのライオンキングを上演するとは思いませんでした。キャストや大道具、小道具、衣装、照明係と全員参加で素晴らしいミュージカルを創り上げました。ご覧いただいた方々の評価もよく、感動しましたとのお話を多くの方々からいただきました。

その他に、生徒会のオープニングやエンディングセレモニー、合唱部の合唱、授業で取り組んだ制作活動や物品販売、美術部の作品展示等々どれも素晴らしいものばかりでした。学校祭の目的を達成し無事終了しました。

学校祭は成功裏に終了しましたが、この成果をこれからの学校生活に活かさなければなりません。早速、3学年は進路に向けた学力テスト総合 A と中間テストを終えました。地域の皆様や事業所のご協力を得て2学年では職場体験学習、1学年では地域交流学習と自身を成長させてくれる取組が行われます。前向きに取り組むことがより一層自分に自信と誇りを植え付けてくれるはずです。

気が付けば、朝夕は肌寒く、ナナカマドの実も赤く色づく季節となり、大雪の山々は間もなく雪化粧となることでしょう。こんな中、生徒は自己実現に向けて確かな歩みを進めています。

今後とも学校へのご支援・ご協力をお願いいたします。



< 3 学年舞台発表 >